

さいニャンが解説! 答え合わせ



A1

正解は○!

学生や法律に詳しくない人でも裁判員になれるよ

裁判員に選ばれるまでの流れ

毎年11月ころ

くじで裁判員候補者になられた方に、その旨をお知らせします。

翌年の1月以降

裁判の6～8週間前までに、選任手続期日をお知らせします。

選任期日当日

ご出席いただいた方の中から、くじで裁判員6名を選任します。

Check!

辞退できる場合もあります!

例えば、

- ✓ 70歳以上
- ✓ 学生
- ✓ 重い病気やケガ
- ✓ 親族等の養育・介護、など

僕も将来裁判員になるかもしれないんだね!



A2
正解は○!



裁判員制度の対象となる事件は、地方裁判所の行う、殺人や放火などの重い犯罪の刑事裁判だよ。

裁判員の役割

審理

裁判に立ち会って、検察官、弁護人、被告人、証人の話を聞いたり、証拠を見たりします。

評議

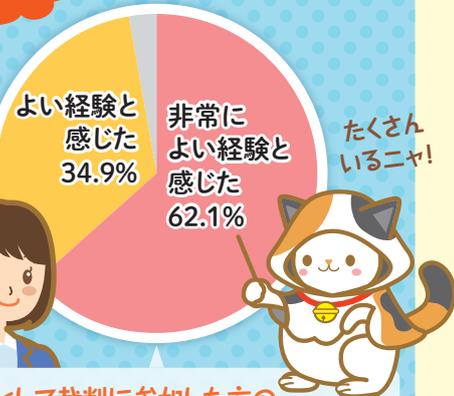
法廷で見聞きしたことをもとに、裁判官と一緒に、被告人が有罪かどうか、有罪であればどのような刑にしようかを議論して決めます。

判決

判決宣告に立ち会います。

Check!

【令和2年度アンケート結果】



裁判員として裁判に参加した方の感想を伺うと、97%の人が「(非常に)よい経験と感じた」と回答されています。

A3
正解は×!

結論は全員で話し合っ
て決めるよ

裁判員に選ばれた人は、裁判官と対等の立場で、みんなで一つのチームとして参加するんだよ。ひとりひとりの考えや意見を活かした多様な視点が裁判に反映されることを目的としているよ。

さいニャンが教えてくれてよく分かったよ!



分かりやすく教えてくれてどうもありがとう!

もっと詳しく調べてみよう!

<https://www.saibanin.courts.go.jp>

裁判員制度

検索



裁判所